

器の価値に迫る

人がヒトとして生活するための 基本ツール「器」

中身を入れ、保存して、持ち運ぶ。容器にあらゆるものが収められ、商品として売場に並び、ひとびとの暮らしをうるおしています。より機能的に、より美しく、より安全に。容器は時代とともに進化を続け、ひとびとの暮らしを変えてきました。生活に欠かせないツール、容器で未来の生活をデザインする。それが大和製罐の仕事です。



ニュースリリース

2019.3.1 2020年度 採用サイトをオープンいたしました。

SPECIAL CONTENTS

人がヒトとして生活するための基本ツール「器」

技術開発ストーリー



製品開発ストーリー



印刷はこちらから  (PDF)

器の価値に迫る

中身を守る器

ニューボトル缶

光を通さずに中身の品質を長期間守り、軽くて割れにくく、リサイクル性に優れたアルミ缶にリシール機能をプラス。キャップで再び栓をして持ち運びできるという新発想は、ドリンクの可能性を大きく広げました。保存性と携帯性を兼ね備え、ファッション性も高いニューボトル缶は、世界に認められた大和製罐開発の新型容器です。



ニュースリリース

2019.3.1 2020年度 採用サイトをオープンいたしました。

SPECIAL CONTENTS

人がヒトとして生活するための基本ツール「器」

技術開発ストーリー



製品開発ストーリー



印刷はこちらから  (PDF)

器の価値に迫る

使い勝手を考える器

ノンガス泡フォーマー

毎朝使う洗顔料や整髪料の泡をワンブッシュで手のひらに。エアゾールではできなかった使いやすさを、ノンガス泡フォーマーが実現しました。容器の中で液と空気を混ぜて、ネットを通してきめ細かく均一な泡をつくり吐出させる技術です。泡が飛び散らず、繰り返し使えて、人にも環境にもやさしいプラスチック容器です。

ニュースリリース

2019.3.1 2020年度 採用サイトをオープンいたしました。

SPECIAL CONTENTS

人がヒトとして生活するための基本ツール「器」

技術開発ストーリー



製品開発ストーリー



印刷はこちらから  (PDF)



器の価値に迫る

中身を表現する器

エキスパンド成形

容器は内容物を商品として流通させる入れ物であるだけでなく、その中身を表現する顔でもあります。見た目や手に持ったときの感触で中身の違いがわかるように、金型を使って缶を独自の形状に変形させる技術がエキスパンド成形です。高級感のあるパッケージで中身のコンセプトを伝え、商品をより強くアピールします。

ニュースリリース

2019.3.1 2020年度 採用サイトをオープンいたしました。

SPECIAL CONTENTS

人がヒトとして生活するための基本ツール「器」

技術開発ストーリー



製品開発ストーリー



印刷はこちらから  (PDF)

器の価値に迫る

これらは全て容器メーカーのパイオニア
大和製罐だからこそ作れた技術
貴方もその一員に加わりませんか？



ニュースリリース

2019.3.1 2020年度 採用サイトをオープンいたしました。

SPECIAL CONTENTS

人がヒトとして生活するための基本ツール「器」

技術開発ストーリー



製品開発ストーリー



印刷はこちらから (PDF)